

2024年度第1回 四国支部視察研修会 実施報告書

2024 年度四国支部調査研究事業の一環として、「ケーブル技術ショー2024 他視察研修会」を実施した。

1. 視 察 先 : ①ケーブル技術ショー2024(場所:東京国際フォーラム)
②国会議事堂(衆議院)(場所:国会議事堂、衆議院議員会館)
2. 研修期間 : 2024 年 7 月 18 日～19 日(2 日間)
3. 参 加 者 : 8 名(4 社)+3 名(事務局)

① 7/18(木) 13:10～16:00 ケーブル技術ショー2024 視察

今年のケーブル技術ショーは「Let's join DX with Cable TV! ケーブルテレビで地域共創・地域 DX を推進!」をコンセプトに開催され、出展社数は昨年度の 92 社を上回る 94 社であった。

3つの主要 ZONE で構成され、「トータルソリューション ZONE」では CATV プラットホームやローカル 5G、「テクノロジーZONE」ではヘッドエンドや伝送系機器、ソフトや番組制作系、「地域 DX・地方創生 ZONE」では地域 DX 関連技術やソリューション・コンテンツ等の展示、優良モデルの事例紹介があり、地域課題解決に繋がる様々な取り組みを学ぶことができた。

また、前回から新設された「トライアル ZONE」では、分野や業界の垣根を越え、新たにケーブルテレビサービスへのビジネス展開を図る事業者が出展していた。

更に、今回新設された「業界トレンド展示コーナー」では、トレンド解説、製品展示、事例紹介があり、地デジ高度化、ローカル 5 G 他の情報収集の場となっていた。

各社ブース係員の丁寧な説明により、各社の特徴やアピールポイントを知ることができ、情報・知識を深める良い機会となった。

またリアル展示会後から 8 月 31 日まで、技術展示会で開催された技術セミナーや開催期間中に配信された会場内オープンステージがアーカイブ配信されており、時間の制約で参加できなかったセミナーをじっくりと見ることができた。

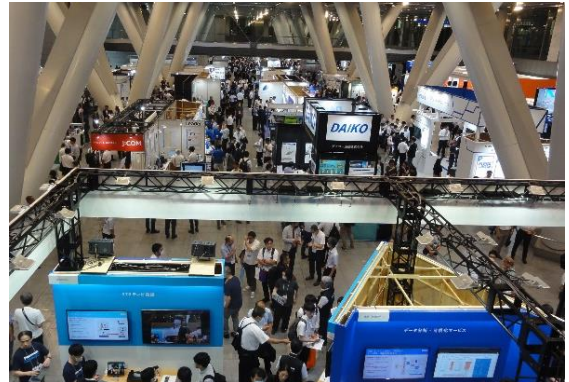
<参加者の感想、印象に残ったこと>

- ・サイバーセキュリティに関するものが増えていると感じた。
- ・今後多くのビジネスやサービスに、A I が関与していくと強く感じた。
- ・見守りサービスの新しい形態として、Wi-Fi センシングを活用したサービスがあることを初めて知り、今後の展開に注目していきたいと思った。
- ・多くのケーブルテレビ事業者が連携して、IoT ダッシュボードを活用した各種センサーデータの可視化による利便性の向上や用途拡大を進めていることを知り、CATV 技術協会としても全国の会員が連携して取り組める何かがあれば良いと感じた。
- ・CATV 局さん向けの機器等が多く、弊社事業(工事関係)に関係する展示は、昨年とあまり違いはなかったように思いました。
- ・リモート関係での安否確認等が増えたように思いました。
- ・昨年仕様が決まった IP 放送機器の展示もあり、IP 化が進んでいるようだった。
ただ、それ以外の新しい展示もなく、年々縮小気味な感じがした。

- ・シンクレイアブースで、250MHz帯（既存共聴等）に対応した増幅器の製作に興味を持った。
- ・測定器の進化（光、同軸共に測定）、小型化に感心した。
- ・センター機器から幹線機器、引込、宅内など色々あり勉強になった。
- ・阪神ケーブルエンジニアリングは、鉄道軌道沿いに光ケーブルを敷設し、鉄道各社と相互接続していることに感心した。都心だからできる事だとは思いますが。
- ・NEC NetzEyeの液浸冷却技術は、冷却効率が空冷の1200倍とクーラー要らずで、デモ機でPCを液体に漬けており感動した。
- ・ウエストン株式会社の熱中対策ウォッチカナリア plus、猛暑日が続いているので熱中症対策グッズは良いと思った。
- ・ダイコー通産の光ケーブル切断ツールは、工事班を派遣不要とゆう物でお客様には良いが工事が減るなと感じた。
- ・古河電気工業の融着機、ファイバーカッターは、日頃使っていないので関心を持ち、軸ずれ矯正アシスト機構が便利かと思った。
- ・初めてのケーブル技術ショーは見て説明を聞いて最新の技術動向を学べる充実した展示会でした。
- ・日本CATV技術協会 電波漏洩の測定 漏洩箇所を特定し、対策を実施する実際の状況について教えて下さったこと。
- ・DXアンテナ製 簡易チェッカー 他社製ではUHFしか測定できなかったが、MID帯域まで測定できるようになったこと。
- ・シンクレイヤ製 VHF 伝送用増幅器 TA1、BA1 相当は製造中止が相次いでいる中で、既存の共聴設備の増幅器が故障したときの予備機ができたこと。
- ・マスプロ電工製 UPHA2 ブロック毎 AGC 付きアンプ 発注時のチャンネル指定で概ね端子電圧 87dB 出力を確保することができ、MID 伝送から UHF 伝送へ設備リニューアルの際、レベル関係の調整が簡易になったこと。
- ・リーダー電子 LF995 チェッカー パワーメータも内蔵し、1 台の測定器で光到達レベル確認、RF 信号レベルおよび品質を確認することができるようになってきていること。画像も見ることができ、点検でモニター兼用できること。
- ・二幸電気工業 FT コネクタも引き続き注力していくお言葉をいただいたこと。
- ・サン電子 同軸ケーブルでインターネット伝送をでき、高い伝送速度を実現できるため、光ケーブルとあまり遜色がなく、既存の集合住宅でインターネット環境を構築したい場合で建物配管が困難な場合など有効だと感じた。
- ・業務で密接に関わっている共聴施設において必要となる VHF アンプは、数年前からメーカーでの製造が中止となっていたが、シンクレイヤで再び製造開始されるという業界の最新動向を知ることができた。
- ・昨年と比較して、大きな違いを感じ取ることができた。
- ・通信工事会社として作業にあたる中で普段使用している機器の最新技術や、ケーブル事業者様向けの商品やサービスも間近で見たり説明を受けたことで、今後の仕事への視野が広がったように思う。日々技術が進歩する通信業界に身を置いている者としては、このようなイベントに参加することはとても貴重な経験で大変有難く思った。



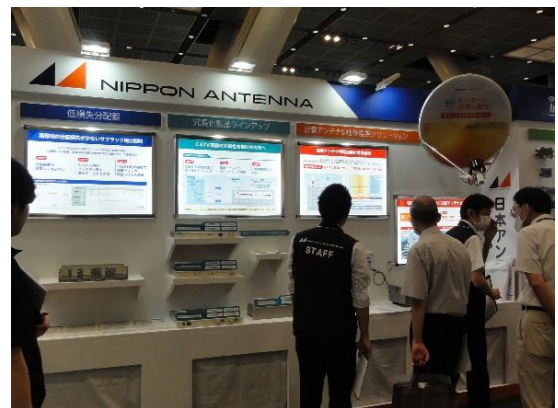
参加者



会場内の様子



マスプロアンテナブース



日本アンテナブース



DX アンテナブース



ミハル通信ブース



関電工ブース



大阪万博公式キャラクター ミャクミャク

② 7/19(金) 9:30~11:00 国会議事堂(衆議院)

株式会社K&Nの土谷様のご尽力により、愛媛2区選出衆議院議員井原巧事務所の協力を得て、一般の見学者とは異なる特別ルートでの見学ができた。

一国民として政治への関心を改めて持つことが出来、来るべき国会議員選挙での候補者の政策にも興味を持ち、有権者として常に国政について考えることの重要性を再認識する良い機会となる視察であった。

＜参加者の感想、印象に残ったこと＞

- ・ 普段テレビで見る場所を実際に見えて良かった。また、建物に使われている材料の値段にはビックリした。
- ・ 国会議員とのアポが無い限りは入る事の出来ない議員会館の井原議員事務所を見学させてもらい、国会議事堂を上から眺めることができたこと。
- ・ 公設秘書の丁寧な説明による見学で、議事堂内でどのようなことが行われているのかを肌で感じることが出来た。
また、国会開催中の議員や秘書の苦労話や裏話、運営ルール等、興味深い話を聞くことが出来、政治に対する関心が増したと思う。
- ・ 国会運営に多額の費用がかけられていることを実感し、政治家は国民の為にもっと真剣かつ活発に活動するべきだと強く感じた。
- ・ 土産物売りの支払いが現金のみというのに驚いた。流石に隣接していたコンビニ（セブンイレブン）はそんなことはないと思うが・・・
- ・ 議員会館の地下に通路というより広くて長い空間があり、動く歩道があったのにはびっくりした。（議員会館が衆議院第1、第2、参議院と3棟あるため、何処からでも地下から国会議事堂に入れるようにするための連絡通路だと思われる）
- ・ 一度「はとバスツアー」で見学したが、今回は前回と全く違う所をたくさん見学することができたことと、秘書の仕事を少し知ることができ大変良かった。
- ・ 日頃ニュースで目にする国会議事堂ですが、思いのほか広く自由民主党総裁室、議会にも入れてとても良い思い出になった。外観や中でも写真が撮れ、説明も分かりやすくとても良かった。
- ・ 国会議事堂、議員会館という一生に一回入れるかどうかの場所を見ることができ、政治の舞台の空気を感じることができた。
- ・ 議員会館、国会議事堂はテレビで見るよりも、実物の方がかなり迫力があつた。
- ・ 公設秘書の方の丁寧な解説でとてもわかりやすくお教えいただき、実際の通常国会の際のスケジュール感覚なども知ることができて、政治の舞台裏の勉強になった。
- ・ 一般見学では見られないエリアを見学することが出来て、案内いただいた秘書の方の説明も大変分かりやすく、有意義な視察であった。
- ・ 普段は見る事の出来ない日本政治の中心部を見学させて頂き大変勉強になった。これまではあまり政治に関心がなかったが、今回のように実際に政治が行われている現場を見学することで、少し関心が湧いてきたように思う。
- ・ 案内して頂いた秘書の方の話も面白く、これまで自分が知らなかった世界を楽しく勉強させて頂いた。機会があれば自分の子供たちにも是非見学させたいと思った。



参加者



議員会館より見た議事堂（裏側）



衆議院本会議場



政治家になった気分で談笑



何かの控室にて

③その他意見他

- ・ 東京での開催にこだわらず、良い視察先があれば他地域や海外も検討対象にすれば良いと思う。
- ・ InterBEE に行ったことがないので、機会があれば参加してみたい。
- ・ 光ケーブルや機器の製造工場を見学してみたい。
- ・ 他社参加者との交流も図ることができ、たいへん勉強になった視察研修会であった。
- ・ CATV 技術協会四国支部の皆様をはじめ、協会メンバーの方とご挨拶や話を伺うことができ、多くの方とディスカッションすることが出来た。今後も機会があれば、是非参加させていただきたい。
- ・ 情報交換会では普段はあまり交流ができない同業他社様ともお話ができ、とても有意義で楽しい時間となった。

以 上